「音楽で暮らしに感動を届ける」ザ・シンフォニーホールの情報誌

Vol.14
2016 3-5月
2016.3.10 発行
TAKE FREE

Sinfonia シンフォニア

諏訪内晶子
ヴァイオリン・リサイタル
Akiko Suwanai Violin recital

Close up!

第17回ショパン国際ピアノコンクール2015
シンフォニア独占レポート Part2

- プロジェクションマッピング×パイプオルガン「超絶のスター・ウォーズ」
- 真夏のオルガンコンサート
- The Symphony Hall Big Band Vol.2 スペシャルゲスト 古澤巌 インタビュー
- J.S.Bach ブランデンブルク協奏曲&管弦楽組曲 指揮 延原武春 インタビュー
- エレーヌ・グリモー ピアノ・リサイタル ほか

2016年3月～5月コンサート・カレンダー

©TAKAKI KUMADA

シンフォニア Sinfonia

Vol.14

2016 3-5月
2016.3.10 発行

「音楽で暮らしに感動を届ける」
ザ・シンフォニーホールの情報誌

www.symphonyhall.jp

contents

2 第17回 ショパン国際ピアノコンクール 2015 シンフォニア独占レポート Part2
シャルル・リシャール=アムラン オール・ショパン ピアノ・リサイタル
ヤマハ調律師 花岡昌範 インタビュー

4 プロジェクションマッピング×パイプオルガン
『超絶のスター・ウォーズ』〜この夏、パイプオルガンがスゴ過ぎる!!〜

5 大阪フィル × ザ・シンフォニーホール
〈ソワレ・シンフォニー〉Vol.8
デュークエイセス コンサート

6 SPECIAL INTERVIEW
エレーヌ・グリモー ピアノ・リサイタル

7 オールバッハ名曲選!!
真夏のオルガンコンサート

8 J.S.Bach ブランデンブルク協奏曲&管弦楽組曲
延原武春 スペシャル・インタビュー

9 The Symphony Hall Big Band 〜Music Director 菊池寿人〜 Vol.2
スペシャルゲスト 古澤 巖 インタビュー

10 朝日放送主催公演・イベント情報

14 日本センチュリー交響楽団 第208回 定期演奏会

15 諏訪内晶子 ヴァイオリン・リサイタル

16 Welcome more musicians!
音楽を愛する団体が集うザ・シンフォニーホール

17 ホールトピックス

18 堀江政生のシンフォニア・アワー vol.14

19 Concert Calendar 2016.3〜5
チケットご購入のご案内

シンフォニア会員登録方法

登録費 年会費 無料!

シンフォニア会員にご登録いただきますと、先行予約のご利用、シンフォニアのお届け、メールマガジンの受け取り等お得な特典をご利用いただけます。ぜひご登録ください!

▼ WEBサイトからのご登録

ザ・シンフォニーホール ホームページ
(http://www.symphonyhall.jp)からご登録下さい。

携帯・スマートフォンをご使用の方はこちらからアクセスしていただけます。

▼ ハガキでのご登録

定型ハガキに右記の情報を記載いただき、52円切手を貼付の上、ポストに投函ください。
※手続き完了後、ご登録頂いた住所に会員番号のお知らせと、シンフォニア最新号をお送り致します。

※携帯端末のメールアドレスをご登録いただく場合、受信設定をしている方はメールが受信できない場合がございます。「@symphonyhall.jp」をドメイン指定受信して下さい。指定方法はご利用の携帯電話会社にお問い合わせください。

[illegible]

表紙の一枚 「諏訪内晶子 ヴァイオリン・リサイタル」

※チケットの料金はすべて消費税込みの価格です。※記事内容は変更になる場合がございますので、予めご了承ください。

新緑の季節
天使の歌声に癒されて
心暖まる一時を・・・

ウィーン少年合唱団

WIENER SÄNGERKNABEN

©www.lukasbeck.com

©www.lukasbeck.com

5/28【プログラムA】

"ウィーン少年合唱団と巡る四季"

<春> J.シュトラウスII:ポルカ「観光列車」
ウェルナー:野ばら
ドビュッシー:春のあいさつ
森山直太朗:さくら
日本古謡:さくらさくら
岡野貞一:ふるさと
菅野よう子:花は咲く

<夏> ガーシュイン:サマータイム
ヴィルト編:トラディギスト村のヨーデル
ロジャース/ハマースタインII:エーデルワイス
J.シュトラウスII:美しく青きドナウ

<秋> ヨーゼフ・シュトラウス:ポルカ「休暇旅行で(ポルカ・シュネル)」
シューベルト/ブラームス編曲:エレンの歌第2番
フォーレ:「レクイエム」より"ピエ・イエズ"

<冬> ヴィルト編:聖歌「神の子は生まれた」(ロレーヌ地方のクリスマス・キャロル)
ヨーゼフ・シュトラウス:鍛冶屋のポルカ

などを予定

5/29【プログラムB】

"ウィーン少年合唱団と映画音楽"

オルフ:カンタータ「カルミナ・ブラーナ」より"おお、運命の女神よ"
モーツァルト:歌劇「魔笛」より"お二人とも、よく来ましたね"
モーツァルト:アヴェ・ヴェルム・コルプス
ウェバー:「レクイエム」より"ピエ・イエズ"
ロジャース/ハマースタインII:"ひとりぼっちの羊飼い"(映画「サウンド・オブ・ミュージック」より)
エルトン・ジョン/ティム・ライス:"愛を感じて"(映画「ライオン・キング」より)
リチャード・シャーマン/ロベルト・シャーマン:"チム・チム・チェリー"(映画「メリー・ポピンズ」より)
菅野よう子:花は咲く　岡野貞一:ふるさと
久石譲:"君をのせて"(映画「天空の城ラピュタ」より)
J.シュトラウスII:ポルカ「歌手の楽しみ」(フランス風ポルカ)
:ワルツ「ウィーン気質」
ウェルナー:野ばら(映画「野ばら」より)

などを予定

※曲目・曲順が変更になる場合があります。

2016.5/28(土) 29(日) 各日2:00PM A 6,500円 B 5,000円 【発売中】

[合唱]ウィーン少年合唱団　[指揮・ピアノ]オリヴァー・シュテッヒ

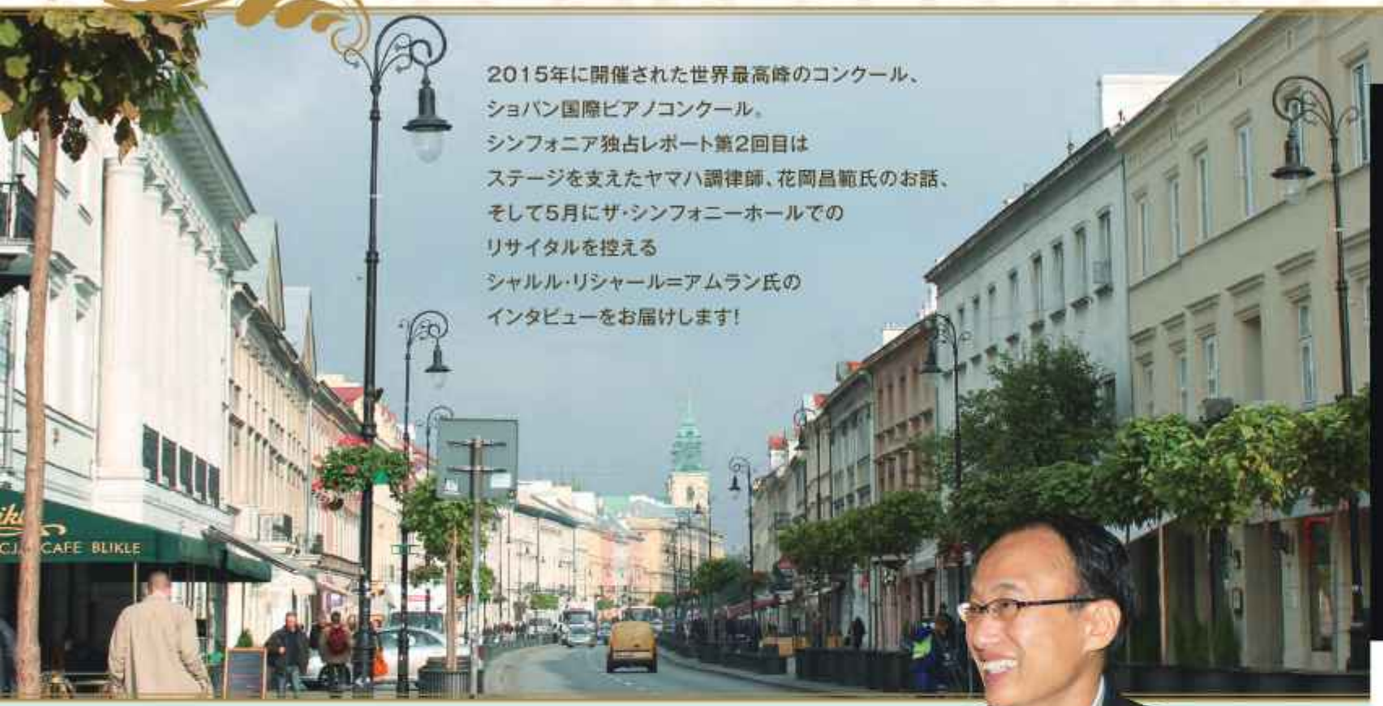
[ご予約]ザ・シンフォニー チケットセンター 06-6453-2333(10:00〜18:00 火曜定休)
[お問い合わせ]ABCチケットインフォメーション(朝日放送内) 06-6453-6000(平日10:00〜17:30) ※チケットのご予約は承っておりません。
[主催]朝日放送

The Symphony Hall

第17回 ショパン国際ピアノ コンクール2015

The 17th International FRYDERYK CHOPIN Piano Competition

シンフォニア
独占レポート
Part 2



2015年に開催された世界最高峰のコンクール、
ショパン国際ピアノコンクール。
シンフォニア独占レポート第2回目は
ステージを支えたヤマハ調律師、花岡昌範氏のお話、
そして5月にザ・シンフォニーホールでの
リサイタルを控える
シャルル・リシャール=アムラン氏の
インタビューをお届けします!

**コンクールの舞台裏で、コンテスタントたちの熱演を支える調律技術者。
深夜、早朝の作業の現場、若き挑戦者たちへの想いなどを、
ヤマハCFXの調律を担当した花岡昌範氏に聞いた。**

ヤマハ株式会社 調律師 花岡昌範

第17回ショパン国際ピアノコンクールの公式ピアノとなったのは4社のピアノ。1次予選で78名のコンテスタント中36名が選んだヤマハCFXは、4社のピアノの中で最高の選定率となった。

「ヤマハは1985年から公式ピアノとしてコンクールに参加していますが、これまでの最高の選定率は30パーセント弱くらい。今回はそれをはるかに上回る選定率となり、命がけの勝負の場で信頼して選んでくださったコンテスタントたちの気持ちに応え、彼らが最高のパフォーマンスが発揮できるよう全力を尽くしました」

多くのコンテスタントの要望に応えてピアノを調整する難しさもあったようだ。

「コンクールは、ひとりのピアニストのために調律するコンサートとは違う難しさがありますね。もっと硬い音にしてほしい、もっと柔らかい音にしてほしいなど、まったく反対のことを言われる場合もありますから。これまでの経験を活かして、ちょうどよいところに持っていくよう努力しました。誰にでも好まれる調整というのは、逆にインパクトが欠ける場合があるので、ショパンの音楽に合った繊細な表現ができる楽器を目指しました」

コンクール期間中は、審査の後の深夜、審査の前の早朝の作業となり、24時間体制のハードな仕事が続いた。

「コンテスタントの音が審査員席や会場でどのように響くかを確認するため、常に客席で聴くようにしていたので、慢性的な睡眠不足でした」

弾き手によって鮮やかに変化するヤマハCFXの音色は、コンクール中大きな話題となった。

「ザ・シンフォニーホールにも2014年に納入させていただきましたが、CFXの魅力は表現力の多彩さです。多くのアーティストに弾いていただくことで楽器も成長するので、大切に育てていってほしいですね」

（森岡 葉）

◀ 受賞者発表直前の
緊張感高まるホール・ロビー

ショパン国際ピアノコンクール 2015 第2位!!

シャルル・リシャール=アムラン

オール・ショパン ピアノ・リサイタル

Charles Richard-Hamelin All CHOPIN Piano Recital

Special Interview

**温かく繊細なショパンの演奏で注目を集めているシャルル・リシャール=アムラン。
5月のリサイタルに向けて、昨年のコンクールを振り返りながら抱負を語ってくれた。**

第17回ショパン国際ピアノコンクール第2位、併せてソナタ賞に輝いたシャルル・リシャール=アムラン。結果は夢のシナリオだったと語る。

「上位3位以内に入るなんて思ってもいませんでした。ファイナルの演奏が終わって、結果を待つ間にガールフレンドと電話で話して、第2位とソナタ賞がもらえたら最高だねと話したんです。その通りの結果になってびっくりしています」

アマチュア・ピアニストの父の手ほどきで4歳半からピアノを始め、カナダの豊かな自然の中でゆっくり才能を開花させた26歳。

「最近は10代の頃から活躍しているピアニストが多いですから、僕は大器晩成型(a late bloomer)とでも言ったらいいのでしょうか。これからも、カナダに生活の拠点を置き、じっくり作品に向き合ってピアニストとして成長していきたいと思います。世界中を飛び回ってたくさんのコンサートをこなすようなタイプではありません」

今年1月の入賞者ガラ・コンサートでは、ワルシャワで絶賛され、巨匠ツィメルマンからソナタ賞を贈られた『ピアノ・ソナタ第3番』をザ・シンフォニーホールのステージで聴かせてくれた。

「『ピアノ・ソナタ第3番』は、緻密に構築された19世紀ロマン派のソナタの最高傑作だと思います。ザ・シンフォニーホールは、響きが素晴らしく、心地よく演奏できました。日本で多くの演奏会を開催しているチョ・ソンジンくんも、大好きなホールだと言っていました。5月のリサイタルが楽しみです」

オール・ショパンプログラムに期待が高まる。

「ショパンの若い頃の作品から晩年の作品までを聴くと、作曲手法や内容がどんどん深く進化していることに驚かされます。ショパンの生涯に想いを馳せながら、彼の音楽の多彩な魅力を楽しんでいただけたらいいなと思います」

（森岡 葉）

オール・ショパン・プログラム

英雄ポロネーズ ／ 幻想ポロネーズ ／ バラード 第3番
ノクターン 第17番 ／ 序奏とロンド ／ 4つのマズルカ op.33
ピアノ・ソナタ 第3番

2016. 5/31（火）7:00PM
全席指定 4,000円

発売中

[ご予約・お問い合わせ]ザ・シンフォニー チケットセンター 06-6453-2333
[主催]ザ・シンフォニーホール

プロジェクションマッピング × パイプオルガン

超絶のスター・ウォーズ

この夏、パイプオルガンがスゴ過ぎる!!

先行予約：3/25（金） 一般発売：4/8（金）

スター・ウォーズ、ハリー・ポッター、E.T.などの名曲が次々と！
パイプオルガンで聴く壮大なジョン・ウィリアムズ・サウンド。

3732本という膨大な数のパイプに空気を送り込み、聴き手の身体を揺らすような重低音から鳥のさえずりを思わせるハイトーンまで、多彩な音を生み出して音楽を奏でる、ザ・シンフォニーホールのパイプオルガン。スイス・クーン社によって作られたこの楽器は、ホールの空間および響きを得て最高のサウンドを生み出している。この響きを思い切り体験できるのが『超絶のスター・ウォーズ』と題された夏のコンサート。2015年の『クリスマスオルガンコンサート』でも素晴らしい演奏を聴かせてくれた石丸由佳の選曲により、夏休み中のお子様※でも楽しめるプログラムが実現した。

「皆様もよくご存知の映画で音楽を担当しているジョン・ウィリアムズは、ちょっと聴くだけでも映画の情景が思い浮かぶような親しみやすい音楽や、誰もが気軽に口ずさめるようなメロディを作曲している天才です。彼の素晴らしいオーケストラ・サウンドをパイプオルガンで演奏できるのは本当に楽しみですし、選曲をしながらすでに『《ジョーズ》の不気味な音楽や《インディ・ジョーンズ》のマーチなどは合うんじゃないか』とか『《ハリー・ポッター》のファンタジックなテーマをどういった音色で演奏しようか』など、いろいろなアイデアが湧き出ています。ザ・シンフォニーホールのオルガンには、上のほうで水平に広がっている『水平トランペット管』というパイプが備わっていますので、《スター・ウォーズ》のテーマ曲などでは壮麗なファンファーレをお聴かせできるでしょう」

演奏中にはプロジェクション・マッピングによる美しい映像も投影されるため、スペクタクルなコンサートになることだろう。

（音楽ライター　オヤマダアツシ）

[オルガン]石丸由佳

[オルガン]石丸由佳
「インディ・ジョーンズ」より レイダース・マーチ
「ハリー・ポッター」より メドレー★
～ プロローグ - ハリーの不思議な世界 - ヘドウィグのテーマ ～
「E.T.」より フライング・テーマ ／「ジョーズ」より メイン・タイトル
「ジュラシック・パーク」より テーマ★
「スター・ウォーズ」より メドレー★
～ メイン・タイトル - 帝国のマーチ - レイア姫のテーマ-王座の間とフィナーレ ～
★プロジェクション・マッピング付

2016. 7/30（土）2:00PM ※4歳以上のお子様からご入場可能です。
全席指定 2,500円
レクチャー&オルガン体験シート 15,000円※
※原則5席 中学生以上の鍵盤楽器経験者のみ。※7月27日13時より、石丸由佳によるレクチャーとオルガン体験15分付き
※オープラスの今下の取扱になります。

3/25（金）先行
4/8（金）一般

[ご予約・お問い合わせ] ザ・シンフォニー チケットセンター 06-6453-2333
[主催] ザ・シンフォニーホール

白熱の大フィル・サウンドが小林愛実の奏でるショパンと出会う!

先行予約 3/19(土)
一般発売 3/23(水)

大阪フィル × ザ・シンフォニーホール

〈ソワレ・シンフォニー〉 Vol.8

天才少女から真のピアニストへの道を歩み始めた小林愛実。ショパンへの熱い想いを奏でる。

共に©Akira Muto

3歳でピアノに出会い、9歳で全日本学生音楽コンクール小学生部門最年少優勝を果たし、14歳でCDデビュー。国内外で多彩な演奏活動を繰り広げ、「天才少女」として名を馳せた小林愛実。順風満帆にキャリアを積み重ねているように思えたが、天才少女からの脱皮に苦しんだと語る。

「ピアノをやめようかと思いました。ショパンがいなかったら、やめていたかも……」

スランプに陥り、コンサート活動を休止して渡米。カーティス音楽院に留学し、新しい環境で自分自身に向き合った。すでにプロのピアニストとして活躍していた彼女にとって、ショパン・コンクールへの挑戦は大きな賭けだったが、真摯にショパンの音楽を追求し、コンクールを通して大きな成長を遂げた。惜しくも入賞は逃したが、日本人として10年ぶりのファイナリスト。みずみずしい感性あふれる演奏でワルシャワの聴衆を魅了した。

ショパン・コンクールから1年後の10月21日、大阪フィルハーモニー交響楽団とショパン《ピアノ協奏曲第一番》を演奏する。指揮者は新進気鋭の角田鋼亮。20歳のショパンの青春の想いが詰まった作品を、同年齢の彼女ならではの新鮮なインスピレーションに満ちた演奏で聴かせてくれることだろう。(森岡 葉)

[指揮]角田鋼亮
[ピアノ]小林愛実

ショパン:ピアノ協奏曲 第1番
ベートーヴェン:交響曲 第5番「運命」

2016.10/21(金)7:30PM
◆7:20PMより マエストロ角田鋼亮によるプレトークがございます。
均一指定 3,500円
3/19(土)先行
3/23(水)一般

[ご予約]ザ・シンフォニー チケットセンター 06-6453-2333
[お問い合わせ]大阪フィル・チケットセンター 06-6656-4890
[主催]公益社団法人 大阪フィルハーモニー協会/ザ・シンフォニーホール

感謝還暦から新たなる旅立ち!

先行予約 3/25(金)
一般発売 4/8(金)

デュークエイセス コンサート ~新世界をめざして~

選りすぐられた侯爵たち、今年も素晴しいハーモニーをお楽しみください。

アメリカン・ポップス、黒人霊歌、にほんのうたシリーズなど1700曲に及ぶレパートリーを有する日本を代表するコーラス・グループ、選りすぐられた侯爵たち〝デュークエイセス〟の好評を博した昨年の結成60周年記念コンサートに続く新たな旅立ちのコンサートをお届けします。おなじみの「Dry Bones」「女ひとり」「銀杏並木」「別れた人と」をはじめ、昨年リリースした「感謝還暦」や、観客の皆さんと一体となる〝みんなで歌おう〟コーナーも楽しみの一つです。

さらに今回は、スペシャル・ゲストに「翼をください」「冬が来る前に」などのヒット曲を持つ、夫婦デュオの〝紙ふうせん(後藤悦治郎、平山泰代)〟を迎え、そのコラボ・コーラスも興味津々です。ご期待下さい。

[コーラス]デュークエイセス
[スペシャルゲスト]紙ふうせん

Dry Bones / 女ひとり / 銀杏並木
別れた人と / 感謝還暦 ほか

2016.8/5(金)2:00PM
全席指定 6,000円
3/25(金)先行
4/8(金)一般

[ご予約]ザ・シンフォニー チケットセンター 06-6453-2333
[お問い合わせ]エス・ビー・エース 06-6204-0412
[主催]エス・ビー・エース/ザ・シンフォニーホール

Hélène Grimaud Piano recital

エレーヌ・グリモー

ピアノ・リサイタル

Special Interview

世界中のピアノ・ファンから愛されるエレーヌ・グリモーが、「水」をテーマとしたプログラムでザ・シンフォニーホールに再登場。大好きだというブラームスも披露する。

斬新で意外性を秘めたテーマ

エレーヌ・グリモーは常にコンサートや録音のプログラムを考えるさい、ひとつのテーマを掲げ、それに沿った作品を選んでいく。その選曲はこれまでだれも考えなかった斬新なスタイルを備え、また意外性も秘めている。彼女はさまざまな作品と作品の間の共通項やつながりを見つけ、それを有機的に組み立てていくことに喜びを見出している。

今回のプログラムは「水」がテーマ。リストから武満徹まで、作曲家がさまざまな水から触発された作品がずらりと勢ぞろいしている。「私は演奏会や録音のプログラムを決めるのに数年間かけます。全体の構成が決まると、まず録音を行い、ワールドツアーを敢行し、演奏を深めていきます。今回は川、湖、海、雨、霧、噴水などに関係のある作品を選びました」

ツアー中はその曲目に集中し、他の作品を演奏することはいっさいないという徹底ぶり。今回も「水」に寄り添い、世界中を回りながら新たな発見をしていくという。さらにグリモーは学生時代からブラームスをこよなく愛しているが、今回はブラームスのピアノ・ソナタ第2番が登場、至福の時が味わえそうだ。

ブラームスは大切な作曲家

「最近、ブラームスのピアノ協奏曲2曲を録音し、その後ウィーン・フィル、ベルリン・フィルをはじめとする各地のオーケストラとこの曲で共演しました。日本でもバーミンガム市交響楽団、NHK交響楽団と一緒に演奏しています。ブラームスとベートーヴェンは私の生涯のもっとも大切な作曲家なんですよ」

これまでザ・シンフォニーホールでは4回演奏しているグリモー。5年ぶりの日本ツアーは、同ホールからスタートする。「ザ・シンフォニーホールはピアニストにとって安心して演奏できる、トップランクのホールです。音響もすばらしい。大阪のみなさんはいつも温かく迎えてくれますから、喜んでいただける演奏をしたいと思っています」

（伊熊よし子）

[ピアノ]エレーヌ・グリモー

発売中

ブラームス：ピアノソナタ第2番 嬰ヘ短調 op.2
ラヴェル：水の戯れ op.30
リスト：エステ荘の噴水 ／ドビュッシー：沈める寺
フォーレ：舟歌 第5番　ヤナーチェク：アンダンテ（霧の中より）
アルベニス：アルメリーア ト長調（イベリア組曲より）
ベリオ：水のクラヴィア　武満徹：雨の樹・素描 II　ほか

2016.5/12（木）7:00PM

S席 10,000円　S 7,500円　A 6,500円　B 5,000円　C 4,000円　D 2,500円　自由席 3,000円
※自由席はイープラス、ローソンチケット、チケットぴあでのみ取扱い。

[ご予約・お問い合わせ]ザ・シンフォニー チケットセンター　06-6453-2333
[主催]Flagship Japan／ザ・シンフォニーホール

オールバッハ名曲選!!

真夏のオルガンコンサート

ALL BACH organ concert

先行予約：3/25（金） 一般発売：4/8（金）

ホールに響き渡る重厚なサウンドと、多彩な音色に魅了される夜、パイプ・オルガンのスタンダード、J.S.バッハの名作をたっぷりと味わう。

教会の楽器として、さらにはコンサートホールの楽器として長い歴史をもつパイプオルガン。この楽器のために書かれた名曲も多数あるが、その中でも世界中のオルガニストが避けて通れないスタンダードな音楽といえば、ヨハン・セバスティアン・バッハによる名作の数々だろう。特に「トッカータとフーガニ短調（BWV565）」「小フーガト短調（BWV578）」などはオルガン曲の代表であり、楽器の素晴らしさを味わうには最適の音楽でもあるのだ。ヨーロッパ（デンマーク・ドイツ）で研鑽を積んだ石丸由佳の演奏により、ザ・シンフォニーホールに壮麗なJ.S.バッハが鳴り響く。

「この楽器のために書かれたオリジナル曲や、多くの方がご存知の《平均律クラヴィーア曲集》、コラール（賛美歌）を編曲した《主よ人の望みの喜びよ》など、バッハの音楽をじっくりと楽しんでいただけるプログラムです。楽譜にはどういう音色を使用するという具体的な指定はありませんので、オルガニストが自分の知識とセンスで音色を選ぶという、編曲者のような仕事も担っています。ザ・シンフォニーホールの楽器にも特徴があり、それもふまえて音を創造しますので、このホールならではのバッハをお楽しみいただけるでしょう。今回は《トッカータとフーガニ短調》のようにコンサートホールで映える曲もあり、一方では厳かな教会の雰囲気を味わえるコラールもあります。この1回でパイプオルガンの魅力を知っていただけると思いますし、生演奏だからこそ感じられる音の振動を体験していただき、この楽器のことを好きになっていただきたいですね」

J.S.バッハの名曲だからこそ楽しめ、パイプオルガン入門にも最適のコンサートだ。

（音楽ライター　オヤマダアツシ）

［オルガン］石丸由佳

トッカータとフーガ ニ短調 BWV565 ／ コラール "主よ人の望みの喜びよ" BWV147
コラール "目覚めよと呼ぶ声が聞こえ" BWV645
カンタータ "神よ、われら汝に感謝す" BWV29 より シンフォニア
平均律クラヴィーア曲集より 変ロ短調 BWV867 ／ 小フーガ ト短調 BWV578
我ら苦難の極みにあるときも BWV641
幻想曲とフーガ ト短調 BWV542

2016. 7/30（土）7:00PM

全席指定 2,000円
レクチャー＆オルガン体験シート 15,000円※

※限定6席、中学生以上の鍵盤楽器経験者のみ。
※7月27日13時より、石丸由佳によるレクチャーとオルガン体験15分付き
※イーケラスのみでの取扱になります。

3/25（金）先行
4/8（金）一般

［ご予約・お問い合わせ］ザ・シンフォニー チケットセンター 06-6453-2333
［主催］ザ・シンフォニーホール

“音楽の父”J.S.バッハの珠玉の名曲を
古(いにしえ)のサウンドで愉しむ、新鮮な驚きに満ちた一夜

J.S.Bach
ブランデンブルク協奏曲 & 管弦楽組曲
延原武春 スペシャル・インタビュー

関西を拠点に、バロック音楽のスペシャリストとして活躍している指揮者の延原武春が、手兵・テレマン室内オーケストラを率い、4月に登場。バッハの傑作を一気に披露する。

「ブランデンブルク協奏曲（全6曲）からは、金管楽器を交えた華やかなサウンドが祭りを思わせる第1番、皆さんにもお馴染みの楽器であるリコーダーが活躍する第4番、“初のチェンバロ協奏曲”にも位置付けられている第5番を。そして、管弦楽組曲（全4曲）からは、シンプルな美しさに満ちた第2番と、有名な『G線上のアリア』を含む第3番を。バッハの“名曲中の名曲”が、一夜にして愉しんでいただけます」

クラシック音楽の演奏に使われてきた楽器は、本来は時代ごとに異なる姿や音色を持っていた。今回は、一般に古楽器（オリジナル楽器、ピリオド楽器）と呼ばれる、作曲当時に使われていた楽器やその複製を用いて演奏。例えば、金管楽器は音高を変えるバルブを持たず、フルートは木製でキーが極端に少ないなど見かけも、そして、より柔らかさを纏った音色自体も、現代の楽器とは大きく異なる。

「特に、バッハの時代に使われていたものを、私たちは、“バロック楽器”と呼んでいます。私たちは1980年代から取り組んできましたが、ザ・シンフォニーホールでの演奏は、実は今回が初めて。世界的にも超一流とされる、このホールの響きとバロック楽器の音色がどう融合するのか。個人的にも、非常に楽しみです」と自身の期待も大きい。「今回は、曲の合間に、現代の楽器との違いなど、説明もぜひ交えたいと思っています」。

また、今回は“牽引役”として、ドイツ・バロック界の第一人者である女流ヴァイオリニスト、ウッラ・ブンディースも登場。「美しい音色としなやかな音楽性を持ち、そして、自身が近代文明と一線を画した実生活を送る中から、バロックの思想に近づこうと努める、素晴らしい奏者。4年前から共演していますが、私たちも大いに影響を受けました」と延原。「手ごろな料金で充実した演奏に触れることで、例えば、バロック音楽に関して何の知識がなくても、『何か素敵やん』（笑）と思っていただければ。特に、若い人たちに聴いて戴きたいですね」と熱っぽく語った。

（笹田和人）

[指揮]延原武春　[バロック・ヴァイオリン]ウッラ・ブンディース
[チェンバロ]高田泰治　[フルート・リコーダー]森本英希
[リコーダー]村田佳生
[室内管弦楽]テレマン室内オーケストラ

J.S.バッハ：ブランデンブルク協奏曲 第1番
ブランデンブルク協奏曲 第4番
ブランデンブルク協奏曲 第5番
管弦楽組曲 第2番
管弦楽組曲 第3番

2016.4/22(金)7:00PM
S 4,000円 A 3,000円

発売中

[ご予約・お問い合わせ]ザ・シンフォニー チケットセンター 06-6453-2333
[主催]日本テレマン協会／ザ・シンフォニーホール

新しい音楽の誕生を目撃、
ここでしか聴けないスーパー・ビッグバンド meets 古澤巌！

The Symphony Hall Big Band

～Music Director 菊池 寿人～ Vol.2

スペシャル・ゲスト
古澤 巌
INTERVIEW

16名の精鋭ミュージシャンがザ・シンフォニーホールに集結してビッグバンドを結成。ジャンルを超越したヴァイオリニスト、古澤巌がゲスト出演して盛り上げる。

未知への挑戦で新しい音楽が生まれる

パワフルなサウンド、タイトなリズム、色彩的なハーモニー。卓越したミュージシャンが集まってこそ生まれる、ビッグバンドの豊かなサウンド。素晴らしい音響のコンサートホールで、数あるジャズやラテンの名曲を堪能できるチャンスはなかなかないだろう。2016年1月、ザ・シンフォニーホールのステージで産声を上げた「ザ・シンフォニーホール・ビッグバンド」は、早くも2回目のコンサートを開催。スペシャル・ゲストとして登場するのはヴァイオリニストの古澤巌だ。

「これまでも多くの音楽家と共に演奏しながら、さまざまなジャンルの音楽を吸収してきましたが、ビッグバンドと本格的に共演するのは初めてです。今回も新しいチャレンジの場を提供していただいたようなものですが、未体験の音楽であっても自分の心とリンクすれば命が入って、そこに新しいものが生まれます。とても刺激になりますね」

自らのレパートリーをビッグバンドで

最近では、自身のピアノ四重奏「タイフーン」やベルリン・フィルハーモニー・ヴィルトゥオーゾのコンサートで、ザ・シンフォニーホールに登場。1990年代には多くのコンサートを行いながら経験値をアップさせたホールだという。今回はさらに新しい歴史を作ることになるだろう。

「4曲ほど演奏する予定ですが、ブルーグラスの名曲である『オレンジブロッサムスペシャル』と、リムスキー＝コルサコフの『シェエラザード』は、自分がやっているヘヴィメタル風のバンドで新しいレパートリーに加えたもの。『シェエラザード』はかつてフリッツ・クライスラーがヴァイオリンのために編曲している楽譜があり、バンドではそれをベースにアレンジしています。ビッグバンドになると、それがどうなるのか自分でも楽しみですね」

どうやら演奏する本人も含めて、新しい音楽の創造を体験できる時間になりそうだ。

（音楽ライター　オヤマダアツシ）

© Akira Akuto

[トランペット] 菊池寿人、築山昌広、広瀬未来、塩ノ谷幸司
[アルトサックス] 小林 充、藤吉 悠
[テナーサックス] 武井 努、高橋知道
[バリトンサックス] 里村 稔
[トロンボーン] 大島一郎、Tommy 山内淳史、川口哲史
[ピアノ] 宮川真由美　[ベース] 藤村竜也　[ドラムス] 岡本健太
[スペシャルゲスト（ヴァイオリン）] 古澤 巌

発売中

テイクファイブ ／ マンボNo.5 ／ シェルブールの雨傘
チュニジアの夜 ／ スペイン ほか

<古澤巌 共演予定曲>
オレンジブロッサムスペシャル ／ シェエラザード
スイートジョージアブラウン ／ ブラジル ほか

2016.5/20（金）7:00PM
S 5,000円　A 4,000円　B 3,000円

[ご予約] ザ・シンフォニー チケットセンター 06-6453-2333
[お問い合わせ] アーヴィング 06-4964-5797（月～金 12:00-19:00）
[主催] ザ・シンフォニーホール

日本センチュリー交響楽団
第208回 定期演奏会

Japan Century Symphony Orchestra

マーラー：交響曲 第9番 二長調

G.Mahler : Symphony No.9 in D major

指揮 飯森 範親 Norichika Iimori, Conductor
日本センチュリー交響楽団首席指揮者

©yamamoto

©Y.Yamamoto

2016
4.8金・9土 会場：ザ・シンフォニーホール

8日 / 19:00開演（18:00開場） 9日 / 14:00開演（13:00開場）
S席 7,500円 / A席 6,000円 / B席 4,500円 / C席 3,500円 / D席 1,500円 ●未就学児童入場不可 ■一般発売日：2016年1月13日(水)

チケットの会場めぐりは

- ●センチュリー・チケットサービス TEL.06-6868-0591（平日10:00～18:00）
- ●センチュリー・ネットチケット http://www.century-orchestra.jp/ticket/
- ●ザ・シンフォニーチケットセンター TEL.06-6453-2333（10:00～18:00 入場時）
- ●チケットぴあ TEL.0570-02-9999 Pコード：286-003
- ●ローソンチケット TEL.0570-084-005 Lコード：54215
- ●CNプレイガイド TEL.0570-08-9999
- ●ぴあ（オープン） http://eplus.jp

Video Message
飯森範親からのビデオメッセージ

主催・お問合せ：公益財団法人日本センチュリー交響楽団 TEL.06-6868-3030 http://www.century-orchestra.jp/

オフィシャルスポンサー MKグループ / 共栄法律事務所 / KINCHO / Takashimaya / 幕和コンストラクショングループ

日本センチュリー 検索

AKIKO SUWANAI

美しきヴァイオリンの女神（ミューズ）

諏訪内晶子

ヴァイオリン・リサイタル

[ピアノ]エンリコ・パーチェ

ヴァイオリニストの諏訪内晶子さんがザ・シンフォニーホールに初めて登場したのは、チャイコフスキー国際コンクールで優勝した翌年、1991年の5月、ロリン・マゼール指揮ピッツバーグ交響楽団のソリストとしてでした。
それから25年、今回はピアノにエンリコ・パーチェ氏を迎え待望のリサイタル。公演を前に、リサイタルへの抱負など諏訪内晶子さんにお話をうかがいました。

[ピアノ]エンリコ・パーチェ
©Marco Borggreve

今回のリサイタルへの抱負、聴きどころなど

大阪・ザ・シンフォニーホールでの4年振りのリサイタルに出演させていただく事を、大変光栄に思います。今回は、イタリア人ピアニスト、エンリコ・パーチェ氏を迎え、モーツァルトのヴァイオリン・ソナタK.305、グリークのヴァイオリン・ソナタ第3番、没後20周年を迎えた武満徹『悲歌』、フランクのヴァイオリン・ソナタをプログラムとして組みました。何れの楽曲も、繊細な音色のグラデーションが求められ、幅広い表現性を求められる素晴らしい作品ですが、パーチェさんは"こだわり"のピアニストであり、この演奏会に向けて私たちはかなり早期より入念な準備を進めています。今年1月にレコーディングをした曲も含まれており、4月の公演を今から大変楽しみにしております。

2012年から始められた「国際音楽祭NIPPON」のこと

私は1990年、留学することなく日本のみで教育を受け、当時のソビエト連邦時代最後に開催されたチャイコフスキー国際コンクールヴァイオリン部門で優勝しました。このコンクール優勝をきっかけとして、様々な機会に恵まれ、その後留学を経てキャリアを重ねていた20代後半、日本で育ちこの様な機会に恵まれてきた恩返しができないか、と考えるようになりました。グループ企業の支援を受けて2012年に動き出したのが、国際音楽祭NIPPONです。新曲の委嘱や紹介・マスタークラス等のエデュケーション・チャリティー&ハート・トップクオリティーなど、4つの柱を主としています。

エンリコ・パーチェ氏のこと

パーチェ氏は最初の質問の通り、一言でいえば"こだわり"を強く持った、素晴らしいピアニストだと思います。共演を重ね気がついたのは、パーチェ氏は音楽作りを『言葉』で進めることが多くあるということです。言葉で進めるタイプの方は、私が接してきた共演者としては珍しいです。国籍はイタリア人ですが、彼のお母様はフィンランド人です。それを聞いて納得することも多くありました。

ザ・シンフォニーホールへの想い

世界の様々なホールで演奏してまいりましたが、その中でも大阪・ザ・シンフォニーホールは、特に弦楽器奏者として非常に理想的なホールだと個人的に思います。初出演から四半世紀を迎えましたが、いつも暖かく迎えて下さる大阪の聴衆の皆様に、心から感謝しております。今回も初回と変わらず、謙虚に作品と対峙してベストの状態で演奏出来る様に努めます。

大阪のお客様にメッセージを

この春、会場でお会いできることを、心待ちにしております。

[ヴァイオリン]諏訪内晶子　[ピアノ]エンリコ・パーチェ

モーツァルト：ヴァイオリン・ソナタ イ長調 K.305
グリーグ：ヴァイオリン・ソナタ 第3番 ハ短調 op.45
武満徹：悲歌（エレジー）
フランク：ヴァイオリン・ソナタ イ長調

2016. 4/16（土）2:00PM
A 8,000円　B 6,000円（税込）

[ご予約]ザ シンフォニー チケットセンター 06-6453-2333
[お問い合わせ]ABCチケットインフォメーション 06-6453-6000
[主催]朝日放送

♪♪2016年10月までの開催予定公演♪♪

近畿大学附属高等学校吹奏楽部
第43回定期演奏会
2016. 3/28(月)

大阪市民管弦楽団
第83回定期演奏会
2016. 4/10(日)

蒲生ディストリクトバンド
三木ウィンドフィルハーモニー
JOYFUL BRASS 2016
2016. 4/24(日)

東海大学付属仰星高等学校吹奏楽部
第27回定期演奏会
2016. 5/5(木・祝)

オーケストラ・アンサンブル・フォルツァ
第20回定期演奏会
2016. 5/15(日)

龍谷大学吹奏楽部
第8回 龍谷大学吹奏楽フェスタ in 大阪
2016. 6/12(日)

四條畷学園小・中・高等学校合同吹奏楽団
四條畷学園創立90周年記念コンサート
2016. 6/20(月)

大阪府医師会フィルハーモニー
第46回 大阪府医師会フィルハーモニー 定期演奏会
2016. 7/3(日)

パナソニック合唱団
第41回定期演奏会
2016. 9/3(土)

大阪市民管弦楽団
第84回定期演奏会
2016. 9/11(日)

関西シティフィルハーモニー交響楽団
第61回定期演奏会
2016. 9/18(日)

音楽を愛する団体が集い、夢を発信する「ザ・シンフォニーホール」。

「達成感・感動・充実感」を目標に、記念すべき第20回定期演奏会に情熱を燃やすオーケストラ・アンサンブル・フォルツァ。創立90周年の歴史を胸に、迫力のブラスサウンドを高らかに響かせる四条畷学園小・中・高等学校合同吹奏楽団。注目の公演に向けて2楽団からメッセージが届きました!

MESSAGE オーケストラ・アンサンブル・フォルツァ

オーケストラ・アンサンブル・フォルツァは、「達成感・感動・充実感」を目標に、大阪で活動しているアマチュアオーケストラです。

関西の大学オーケストラ出身者を中心に、「学生時代にはやりたくてもできなかった曲や企画に挑戦する」というコンセプトの下、クラシックの大曲のほか、ゲームや映画音楽、他団体(Jazz・バレエ・落語家・合唱)とのコラボレーションなど、常に新しいことにチャレンジしています。現在団員は約70名、現役の大学生も参加しており、平均年齢が20代~30代と若いのが特徴です。

第20回という節目を迎える今回の演奏会では、念願の「ザ・シンフォニーホール」にて公演することになりました。現在NHK交響楽団にて首席指揮者パーヴォ・ヤルヴィのアシスタントを務めている、永峰大輔氏を客演指揮に迎え、「春の祭典(ストラヴィンスキー)」、「交響曲第3番(ブラームス)」を演奏します。

大阪・関西を代表するコンサートホールで演奏できる喜びをかみしめながら、フォルツァの音楽をお届けいたします。

皆様のご来場を心よりお待ち申し上げております。

オーケストラ・アンサンブル・フォルツァ
第20回定期演奏会

[指揮]永峰大輔(客演)
[管弦楽]オーケストラ・アンサンブル・フォルツァ

ストラヴィンスキー:バレエ音楽「春の祭典」
ブラームス:交響曲 第3番 ヘ長調

2016. 5/15(日) 2:00PM

当日席席指定 1,000円

[ご予約]イープラス 0570-06-9911
[お問い合わせ]オーケストラ・アンサンブル・フォルツァ
welcome2016@e-forza.net

MESSAGE 四條畷学園小・中・高等学校合同吹奏楽団

1926年に創設した四條畷学園は、総合学園として90周年を迎えるにあたり、その歴史(刻・伝統)を奏で、「そして1世紀へ」と躍進していく活力となるよう「四條畷学園創立90周年記念コンサート」を開催します。

コンサートでは、高等学校の吹奏楽部を中心に、小学校、中学校の吹奏楽部合同で総合学園だからこそ可能な夢の共演が実現します。部活動の大会だけではなく、ボランティアとして行政や地域の催しでの演奏、そして近隣の老人介護や福祉施設で演奏するなど、四條畷学園を象徴する吹奏楽部が、創立90周年の刻を奏でます。コンサートとマーチングを融合させた演奏に映像やナレーションをミックスさせて90年の歴史を五感で体感できる内容で、時代の変遷をほろっとさせるサプライズ演出もあります。

演奏では、「四條畷学園創始者である牧田宗太郎、環兄弟の思いと建学の精神、現役の先生方はもちろん、これまで学園に貢献してくださった先生方、そして卒業生の築いてきたものを深く噛みしめて、私たちも頑張ろうとの強い想いがあります。小中高で270人規模になりますが、全体の想いを一つにして音楽の持つチカラでホールを一体感で包み込みたい」と思っています。皆様のご来場を心よりお待ち申し上げます。

四條畷学園創立90周年記念コンサート

【指揮】伊勢敏之
【吹奏楽】四條畷学園小・中・高等学校合同吹奏楽団

グレイアム:大学祝典ファンファーレ
ホルスト:吹奏楽のための第2組曲
エルガー:行進曲「威風堂々」第1番 ほか

2016. 6/20(月) 6:30PM

当日席席指定 1,500円

[ご予約]チケットぴあ 0570-02-9999 (Pコード:290-913)
[お問い合わせ]四條畷学園高等学校 072-876-1327

Concert Report

◀ ヨイ・ママンの演奏の中、壁に映し出されるカウントダウンの文字！ 5.4.3.2.1… Happy New Year！ 舞う銀テープ！

2016年の幕開けを華やかに盛り上げた 15年ぶりのカウントダウンと 開館以来初の元日のニューイヤーコンサート

ハンガリー国立ブダペスト&ミュージカル劇場、和太鼓松村組を迎え、盛大な新年の宴となった大晦日と元日のガラコンサート。ストーリー性を感じさせる表現力に満ちた歌、色鮮やかな衣装を纏い繰り広げられた魅惑のダンス、細部まで聴き入ってしまう圧巻のオーケストラ、そして和太鼓の心ふるわせる勇壮な響き！魅力的な演出の連続に、会場中が笑顔になり、笑い声、感嘆で包まれました。ラデツキー行進曲では会場の皆様の弾ける手拍子も加わり、素晴らしい音に溢れた2016年の幕開けとなりました。

▲ 静寂を打ち破る和太鼓の鼓動は迫力そのもの。

▲ 祝い酒のおもてなしで賑わうホワイエ。

The Symphony Shop

ザ・シンフォニーショップ

ザ・シンフォニーホールの 大人気グッズ・セットをご紹介！

モチーフは楽器や音符♪

新入学、ご就職のお祝いにもぴったりのおしゃれなステーショナリー。
思わず目移りしてしまう可愛いセットはどれも、ご来場の記念やプレゼントに大人気です！ 各1,080円(税込)

シンフォニーセット ラインナップ

大人気！ピアノペンポーチと上品なリングノートのセットです。

遊び心たっぷりのグランドピアノえんぴつ削りは蓋が開く本格派！赤色もあります！

ザ・シンフォニーホールのロゴ入りノートパッドと鍵盤や音符模様の封筒がオシャレなセット。ピアノ型えんぴつ削りは、白と黒の選べる2色！

ペア・セット

懐かしいバイエルが表紙のノート！可愛いクマちゃんのセットはお子様にも大人気！選べる2色。

News!!

ザ・シンフォニーホールの新企画としてスタートした「シンフォニー・ブランチコンサート」出演、田村響が文化庁芸術祭音楽部門 新人賞受賞！

昨年11月「シンフォニー・ブランチコンサートVol.5」に登場し、繊細で色彩感あふれる音色で会場を沸かしたピアニスト・田村響さんが、この日の演奏で「平成27年度 文化庁芸術祭賞(関西参加公演の部)」音楽部門の新人賞を受賞されました。日本の芸術文化の振興に資する優れた演奏活動・公演に贈られる栄誉ある同賞。今後も田村響さんのますますのご活躍をお祈りすると共に、ザ・シンフォニーホールでは、素晴らしい才能にあふれた若手演奏家をご紹介してまいります。ぜひご期待ください！

「ザ・コンチェルト 二台のピアノで聴くラフマニノフの世界」として新シリーズに突入した シンフォニー・ブランチコンサートの開催決定！

発売中

山﨑亮汰 17歳の鮮烈デビュー！
シンフォニー・ブランチコンサート Vol.7
[ピアノ] 山﨑亮汰 [共演] 関本昌平
ラフマニノフ：ピアノ協奏曲 第2番 ハ短調 op.18 ほか
2016.5/18(水)11:00AM

實川風 大型新人がついに登場！
シンフォニー・イブニングコンサート Vol.8
[ピアノ] 實川 風 [共演] 関本昌平
ラフマニノフ：ピアノ協奏曲 第3番 ニ短調 op.30 ほか
2016.8/30(火)7:00PM

両公演 全席指定 2,000円 プレセミナー付プレミアムチケット 3,000円(限定100席)

[ご予約] ザ・シンフォニー チケットセンター 06-6453-2333 [お問い合わせ] 一般社団法人 全日本ピアノ指導者協会 03-3944-1583
[主催] 一般社団法人 全日本ピアノ指導者協会 / ザ・シンフォニーホール

ABCアナウンサー
堀江政生の

Sinfonia Hour

シンフォニア・アワー

クラシックの意外な裏話や、ザ・シンフォニーホールにまつわる話など、
ここだけのとっておきエピソードをご紹介。

vol.14 恐るべし音楽の力

前号にも書かせてもらったのですが、堀江政生の2016年は、ザ・シンフォニーホールが幕開けでした。大晦日、ハンガリー国立ブダペストオペレッタ&ミュージカル劇場の年越しジルベスターコンサートを聴き、元日のニューイヤーコンサートは司会でお手伝い。オペレッタの歌と踊りを一緒に楽しみました。

彼らの舞台には「日々の生活は辛いけど、俺達には音楽と踊りと酒があるさ!」という日常が描かれています。格式とか敷居の高さなどはありません。ホールに集まったお客さんの歓声や、手が痛くなるまで叩いた手拍子。「このお客さんたちを、この後の日本公演に連れて行きたいくらいだ」と思わずマエストロがコメントするほどの一体感に私も胸が熱くなりました。

話は変わりますが、大阪市中央区に南小学校という市立小学校があります。多い時で15カ国の国や地域からの子どもたちが通っています。フィリピン・中国・韓国…。全校児童の4割強が海外からの子どもたちで、廊下には国際空港かと思うほど様々な国の文字の表示があります。将来、こういう学校は増えてくるに違いありません。安倍政権では2000万人の移民を受け入れ少子高齢化対策の労働力にという方針を掲げています。地域や大学生のボランティアを巻き込みながらの南小学校の取り組みは、先駆的役割を果すはずです。

それはさておき、いつも識字学習から苦労している外国人の子どもが、ひたすら輝く瞬間があります。自主参加の「歌や踊りの発表会」です。お母さんが踊り手だというフィリピンからの女の子が、ひたすら切れの良いダンスを披露。やんややんやの大歓声を浴びる。母国の歌を熱唱する男の子、こちらも大拍手。

言葉や肌の色の違いを一瞬で乗り越える音楽の力。改めて感謝!!

公演の聴きどころ、豪華ゲストを招いてのお話など、名曲とともにご紹介!

堀江政生のザ・シンフォニーホール・アワー

ABCアナウンサー堀江政生が、豊富なクラシックの知識を余すところなく語る30分。

1008 ABC Radio
毎週日曜日
あさ7時5分～7時35分

Concert Calendar

3

17						
18	19:00				S 6,000 A 5,000 B 4,000	06-7732-8771
19	14:00				S 3,000 A 2,000 B 1,000	0570-00-2811
19	19:30				2,200	06-6204-0412
20	14:00				A B C	06-6453-6000
20	18:00				25,000 1,000	06-6453-1010
21	15:00				800	06-6656-4890
22	10 30					06-6941-6886
23	11:30 14:00 16:30					
25	19:00				S 7,500 A 6,000 B 4,500 C 3,500 D 1,500	06-6868-0591
26	15:00				S 7,500 A 6,000 B 4,500 C 3,500 D 1,500	06-6868-0591
27	14:00				A 5,000 A 4,000 B 4,000 B 3,000	06-6453-6000
28	19:00				1,300	06-6722-1261
29 30 31	10 45					0995-22-4158

チケットご購入方法

お電話で購入

ザ・シンフォニー チケットセンター (10:00～18:00 火曜定休) ※年末年始並びに夏季休業

☎06-6453-2333

窓口で購入

ザ・シンフォニー チケットセンター (10:00～18:00 火曜定休) ※年末年始並びに夏季休業

シンフォニア会員先行予約期間の窓口での取り扱いはございません。

インターネットで購入

ザ・シンフォニーホール ホームページ
http://www.symphonyhall.jp/

・公演スケジュールページの「TICKETマーク」が付いている公演を選択。
・「チケット購入」ボタンをクリックし、チケット購入サイトへ。
・先行予約・一般発売は発売日の午前10時からご利用いただけます。

※お取り扱い公演に関しましては、19～21ページの公演カレンダーをご確認ください。
※支払い方法、手数料等については、ザ・シンフォニー チケットセンターへお問合せいただくか、またはザ・シンフォニーホール ホームページをご覧下さい。

デュメイandダ・シルヴァ…達人の奥義が光るモーツァルト

関西フィルハーモニー管弦楽団 第274回定期演奏会

音楽監督・デュメイが盟友ダ・シルヴァを迎えるモーツァルト「協奏交響曲」!
いぶし銀のブラームス「第3番」にもご期待ください!

モーツァルト：ヴァイオリンとヴィオラのための協奏交響曲 変ホ長調 K.364
ブルッフ：ヴィオラとオーケストラのためのロマンス ヘ長調 op.85
ブラームス：交響曲 第3番 ヘ長調 op.90

■指揮&ヴァイオリン／オーギュスタン・デュメイ
■ヴィオラ／ミゲル・ダ・シルヴァ

主催：認定NPO法人 関西フィルハーモニー管弦楽団

2016.5/19(木) 7:00pm
S席6,000円 A席4,500円 B席3,000円
C席2,000円 学生(25歳以下) 1,000円

お問い合わせ：関西フィルハーモニー管弦楽団 06-6577-1381

4

1	11:00 14:00				S 2,500 A 2,000 B 1,500 S 1,500 A 1,000 B 800 B	06-6453-2333 072-226-5522
4	12:00 14:20					
5						
6	19:00				S 5,500 A 4,500 B 3,000	06-6135-0503
7	19:00				S 6,000 A 5,000 B 3,500 C 2,500 D 1,000 2,000 1,000 4,000	072-226-5522
8	19:00				S 7,500 A 6,000 B 4,500 C 3,500 D 1,500	06-6868-0591
9	14:00				S 7,500 A 6,000 B 4,500 C 3,500 D 1,500	06-6868-0591
10	14:00				S 2,000 A 1,500	090-9050-6199
16	14:00				A 8,000 B 6,000 C	06-6453-6000
16	18:00				25,000 1,000	06-6453-1010
17	14:00				A 5,500 B 4,500 C	06-6453-6000
22	19:00				S 4,000 A 3,000	06-6453-2333
23	14:00				3,500	06-6453-6000
24	17:00				1,200 1,500	06-6252-0435
29	14:00				S 6,000 A 4,500 B 3,000 C 2,000 1,000	06-6577-1381
30	13:00 17:00				6,800 4,800	0570-200-888

77階の高層ホテル5つ星 ★★★★★
「JWマリオットマーキス」に泊まる！ドバイ5日間

JWマリオットマーキス
2013年2月にシェイクサード通りにオープン！
ホテル専用建物では世界一の77階建ホテル。
ブルジュカリファにも車で約5分。

- エミレーツ航空直行便にて毎日運行！
- 現地では往復専用車送迎と毎朝食付き

旅行代金 129,800 ～ 264,800円

出発設定期間 2016年 4月1日～2016年5月31日
出発空港 関西国際空港

1日目 関西国際空港（23:40発）より、エミレーツ航空でドバイへ。【泊】機内泊
2日目 早朝：ドバイ（05:10）到着。到着後、日本語ガイドがお出迎えし、英語ドライバーが専用車にてホテルへ。ホテルチェックインは15:00予定です。※ホテルでのチェックインはお客様御自身での手続となります。【泊】ドバイ
3日目 終日：自由行動。【泊】ドバイ
【オプショナルツアー】
砂漠サファリツアー：夕食付・英語ドライバー
お一人様10,000円
（注）6歳以下65歳以上のお客様、妊婦の方・腰痛や心臓疾患を患っている方はご参加をお受けできません。
4日目 終日：自由行動。【泊】機内泊
（お部屋は出発までご利用いただけます。）
深夜：ホテルより空港へお送りいたします。
（英語ドライバーのみ）空港チェックイン手続きはお客様ご自身にてお願いいたします。
5日目 ドバイ（03:00発）よりエミレーツ航空にて帰国の途へ。関西国際空港（17:10着）

■航空会社：エミレーツ航空（確約） ■最少催行人員：2名様
■ホテル：【ドバイ】JWマリオットマーキスホテル
■添乗員：無し ■食事条件：朝食2回／昼食0回／夕食0回

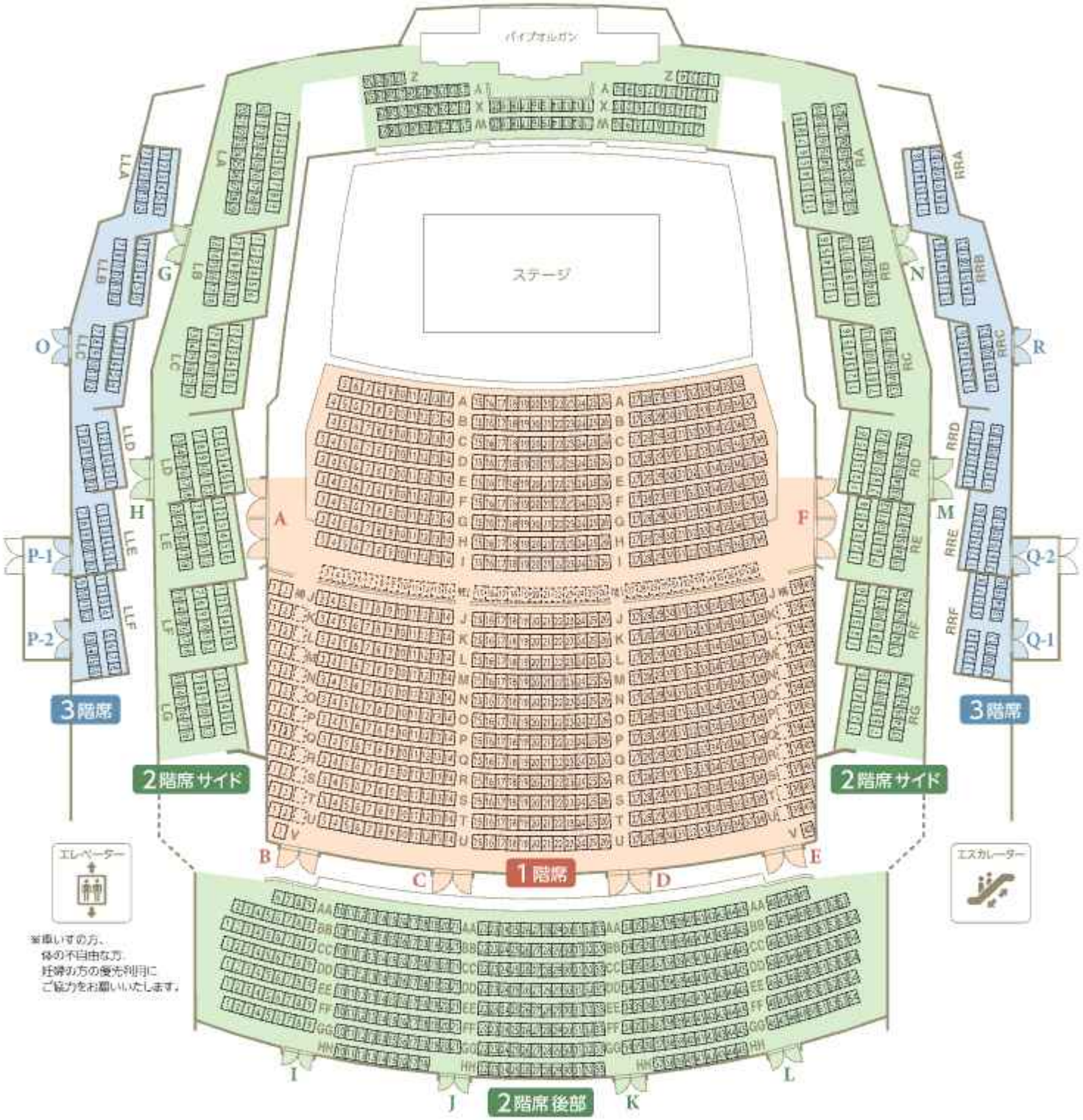
名鉄観光 梅田支店 06-6311-6621
•営業時間 9:00～18:00（土・日・祝・年末年始 休業）
•大阪市北区堂山町3-3日本生命梅田ビル
•観光庁長官登録旅行業第55号

5

1	16:00				A 5,000 B 4,000 C 3,000	naniwacw@yahoo.co.jp
3	17:00				8,640	0570-200-888
5	13:00 18:00	T			1,000	072-849-7211
7	17:00				8,640	0570-200-888
8	15:00				A 3,000 B 2,000	06-6459-9612
10	19:00	T			S 5,000 A 5,000 B 3,500 C 2,500 D 1,000 2,000 1,000 4,000	072-226-5522
11	19:00	T			S 2,500 A 2,000	06-6966-8000
12	19:00	T			SS 10,000 S 7,500 A 6,500 B 5,000 C 4,000 D 2,500 3,000	06-6453-2333
13	19:00	T			S 7,500 A 6,000 B 4,500 C 3,500 D 1,500	06-6868-0591
14	14:00	T			S 7,500 A 6,000 B 4,500 C 3,500 D 1,500	06-6868-0591
15	14:00				1,000	welcome2016@e-torza.net
18	11:00	T			2,000 3,000	03-3944-1583
19	19:00	T			S 6,000 A 4,500 B 3,000 C 2,000 1,000	06-6577-1381
20	19:00	T			S 5,000 A 4,000 B 3,000	06-4964-5797
21	14:00	T			4,000	06-6453-6000
22	14:00	T			A 5,000 B 4,000 C 3,000	06-6453-6000
25	19:00	T			5,000	06-6453-6000
28	14:00	T			A 6,500 B 5,000 C	06-6453-6000
29	14:00	T			A 6,500 B 5,000 C	06-6453-6000
31	19:00	T			4,000	06-6453-2333

ザ・シンフォニーホール座席表

The Symphony Hall



※車いすの方、
体の不自由な方、
妊婦の方の優先利用に
ご協力をお願いいたします。

よりスムーズにご着席いただけますよう、座席と扉の位置をご確認ください。

				エレベーター内ボタン表示
5F	3階席	席：LLA ～ LLF 扉：O / P-1 / P-2 席：RRA ～ RRF 扉：Q-1 / Q-2 / R	2階席後部 席：AA ～ HH 扉：I / J / K / L	3
4F	2階席サイド	席：LA ～ LG 扉：G / H 席：RA ～ RG 扉：M / N	席：W ～ Z 扉：G / N	2
3F	1階席	席：A ～ V 扉：A / B / C / D / E / F		1
2F	グランドホワイエ			L2
1F	ホワイエ			L1
B1F	駐車場			
B2F	駐車場			
B3F	駐車場			

計1,704席　印：補助席58席　立見席83席

■ザ・シンフォニーホール情報誌「シンフォニア」第14号 2016年3月10日発行 ■発行責任者＝喜多弘悦 ■編集人＝久保典子 ■発行＝株式会社 ザ・シンフォニーホール 〒531-8501 大阪市北区大淀南 2-3-3 phone (06)6453-1010 www.symphonyhall.jp